

家畜衛生情報

島根県松江市で回収したコブハクチョウから 高病原鳥インフルエンザウイルスを検出！

11月5日に松江市の宍道湖岸で死亡した1羽のコブハクチョウの確定検査において、今シーズン初となる高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N6亜型)が検出されました。

☆渡り鳥の飛来が本格化する中、本病の発生リスクは非常に高い状況にあると考えられます。
引き続き、下記の対策の徹底をお願いします。

- ◇ 防鳥ネットの破れがないか確認し、あればふさいでください。
- ◇ 鶏舎への関係者以外の立入制限や、農場立入車両の消毒を徹底してください。
- ◇ 踏み込み消毒槽の設置・確認、鶏舎周辺の清掃・消毒(消石灰の散布)をしてください。
- ◇ 鶏へ給与する飲用水は、安全なものを使用してください。
- ◇ 毎日の飼養家さんの健康観察を徹底してください。

☆鶏冠や脚の内出血、まとまった数の死亡など疑わしい症状があった場合は、直ちに家畜保健衛生所に連絡してください。

滋賀県家畜保健衛生所

(本所)

近江八幡市西本郷町226-1

TEL:0748-37-7511

FAX:0748-37-4821

緊急携帯:090-3613-7486

(北西部支所)

高島市今津町弘川249-1

TEL:0740-22-2145

FAX:0740-22-6681

緊急携帯:080-6176-8052